Gender and the Home in Japan and Norway

一 参加者募集 一

はじめに

お茶の水女子大学とノルウェー科学技術大学(NTNU)ジェンダー研究センターの共同事業として、COIL (国際オンライン協働学習)のプログラム「Gender and the Home in Japan and Norway」を実施します。NTNU の修士課程院生とのグループワークをしながら、国際的な視点からジェンダーについて学ぶオンラインの授業です。プログラム内容と参加者募集の詳細は以下のとおりです。ふるってご応募ください。

COIL (Collaborative Online International Learning)とは、オンラインを活用し、海外の大学と交流できる新たな双方向型の教育手法です。自国にいながらにして、地理的に離れた、異なる言語や文化の背景を持つ学生や教員との交流が可能になるのが COIL の魅力です。英語によるコミュニケーション力、異文化理解、問題解決能力、IT スキルの向上等の学習成果が期待できます。COIL の詳しい説明と、本学で過去に実施した授業については、大学ウェブサイトの「COIL 国際オンライン協働学習」のページをご覧ください。https://www.cf.ocha.ac.jp/coil/index.html

プログラム実施概要

【テーマ】 Gender and the Home in Japan and Norway

【講師】 Jennifer Branlat、Priscilla Ringrose、Leika Aruga ほか NTNU とお茶大の教員

【開講期間】 2023年10~11月

(オンラインセッション:10/4(水)、10/25(水)、11/1(水)、11/15(水)16:40~18:10)

【形態】 オンラインによる講義とグループワーク(時間外学習あり)

【使用言語】 英語

【対象】 本学の学部生・院生(NTNUの参加者は修士課程院生)

要件を満たした参加者に修了証発行(単位対象外のプログラムです)

【受講条件】 COIL とプログラムテーマに関心があること。講義とグループワークに参加するのに十分な英語

コミュニケーション力があること(面接を実施します)(英語に自信のない人向けに一定のサポ

ートがあります)

【授業計画】 別紙シラバス参照

参加者募集

【応募資格】 プログラム実施期間に本学に在学する者(休学中の方はご相談ください)

【審査基準】 講義とグループワーク参加に足りる英語スキルと積極性

【応募締切】 9月22日(金)16:00

【応募方法】 参加者募集ウェブページにリンクが記載されているオンラインアンケートに記入回答(アンケー

ト内容については別紙参照)